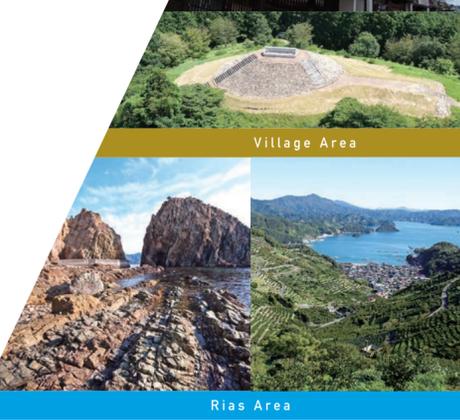


SHIKOKU SEIYO GEOMAP

四国西予ジオマップ

四国山地と宇和海が育んだ海・里・山—4億年の物語



西予市までのアクセス



各都市からのアクセス

札幌	飛行機で約2時間10分※直行便(4月~10月) 飛行機で約3時間30分※羽田空港経由	JR約1時間	JRの伊予野新駅
東京	飛行機で約2時間20分	JR約1時間	JRの伊予野新駅
名古屋	飛行機で約1時間	JR約1時間	JRの伊予野新駅
大阪	飛行機で約50分/JRで約4時間	JR約1時間	JRの伊予野新駅
岡山	JRで約3時間/車で約3時間	JR約1時間	JRの伊予野新駅
広島	高速バスで約1時間10分/車で約2時間50分	JR約1時間	JRの伊予野新駅
高松	JRで約2時間30分/車で約2時間	JR約1時間	JRの伊予野新駅
徳島	車で約2時間30分	JR約1時間	JRの伊予野新駅
高知	車で約2時間	JR約1時間	JRの伊予野新駅
福岡	車で約6時間	JR約1時間	JRの伊予野新駅
大分	車で約2時間 船で約2時間15分(白杉港より) 船で約2時間50分(別府港より)	JR約1時間	JRの伊予野新駅

西予市内のアクセス

● JR 伊予野新駅	車で約40分	西予市明浜支所
● JR 松山駅	車で約25分	西予市三瓶支所
● JR 宇和島駅	車で約20分	西予市野行支所
● JR 三瓶駅	車で約40分	西予市城川支所

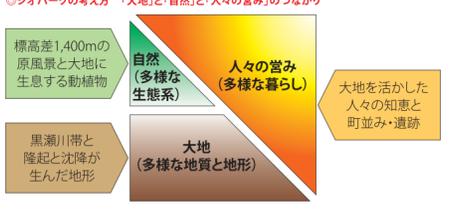
一般社団法人SGS TEL:0894-89-3126 (水曜日定休日)
090-7787-4089
〒797-0015 愛媛県西予市宇和町伊之町四丁目668番地7
発行:四国西予ジオパーク推進協議会 http://seiyo-geo.jp/

私たちのルーツをたどる旅。



変わりゆく大地。変わらない原風景。

ジオとは大地のこと。大地の成り立ちとそこで育まれた自然や生態系、人々の暮らしを丸ごと感じることができる「大地の公園」がジオパークです。西予市には、日本列島誕生期の貴重な地質や海・里・山における昔ながらの人々の営みの記憶が残ります。私たちが住む日本列島は、どのようにつくられたのだろうか？ 私たち日本人の祖先は、どのような暮らしをしていたのだろうか？ そんな疑問に答えてくれます。西予市内のジオサイトをめぐれば、日本のことを、地球のことを、そして自分自身のルーツを強く意識できるはずですよ。



日本最古級の地層：黒瀬川帯

全ては、ここから始まったのかもしれない。

日本列島の地質は約2億5,000万年前から始まる中生代より新しい地質がほとんどですが、城川地区を流れる黒瀬川流域の地質からは約4億年以上前のサンゴ類や三葉虫の化石が発見されています。この本格的な調査が、日本で初めてこの地域で行われたため、「黒瀬川構造帯(現:黒瀬川帯)」と名づけられました。

■約4億年前の Gondwana 大陸

その成り立ちには諸説ありますが、かつて南半球には、現在のインド大陸やオーストラリア大陸などがひとつ固まりになった「Gondwana 大陸」が存在していました。黒瀬川帯もその一部で約1億5,000万年前にアジア大陸の東の端に移動してきたと考えられています。



黒瀬川構造帯で見つかった、ハチノスサンゴ約4億2,500万年前に暖かい海でつくられたとされるその化石は、オーストラリアや南中国のものと同種が多いことから、黒瀬川構造帯が Gondwana 大陸の一部であったという裏付けの一つとなっています。

■総延長1,000kmにも及ぶ黒瀬川帯

黒瀬川構造帯とそれに関連する地層(黒瀬川帯)は数kmの短い幅で、西は九州から東は関東まで続き、総延長は約1,000kmにも及びます。もともと一つのかたまりだった古陸が大規模な地殻変動によって現在のよう細長い構造帯を形成したと考えられています。



四国西予ジオパークで特徴のある地質が見られる場所を紹介します。



G1 下相のジュラ紀化石の露頭(黒瀬川エリア)
西予市城川町下相1015-1 33°22'48.4"N 132°44'56.9"E

黒瀬川の河床には、深い海の底でたまった泥岩の中に石灰岩のブロックが取り込まれています。石灰岩にはサンゴや貝などの化石が含まれており、深い海でできたものです。地震などの原因で陸から海底にもつて岩石が大きく移動したことがわかる場所です。

G5 中津川のトウファ(黒瀬川エリア)
西予市城川町吉土2558 33°22'52.7"N 132°46'58.1"E

「トウファ」の語源はラテン語で「小さな穴があいている白い石」という意味。石灰分をたくさん含んだ水から、急速に炭酸カルシウムが沈殿してできた岩石で、堆積には微生物の活動が関係しているといわれています。



V4 大和田橋付近のかめ穴(畷川上流エリア)
西予市野村町大西3-3 33°23'48.9"N 132°40'17.4"E

畷川沿いに、黒瀬川帯を構成する岩石である四国最古の火成岩類や石灰岩などが観察することができます。また、小石と急流により形成された小さなかめ穴という地形を観察することができます。

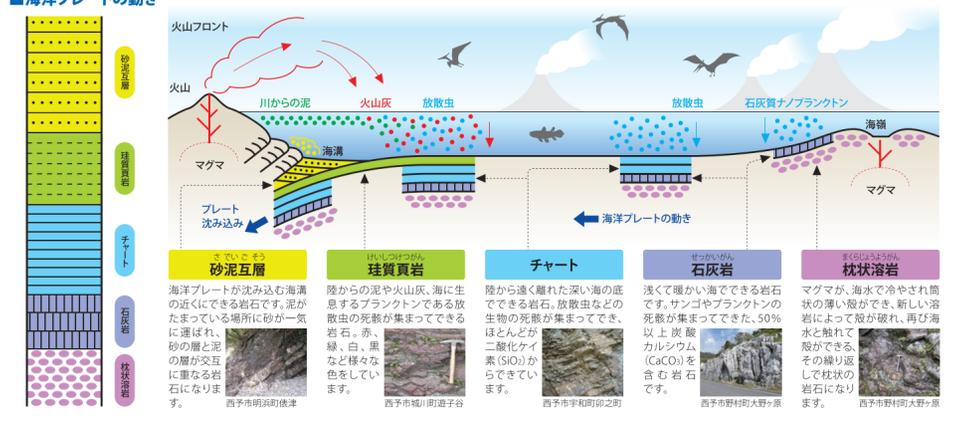
K3 寺山の枕状溶岩(四国カルスト・舟戸川エリア)
西予市野村町大野ヶ原436-2元 33°29'14.1"N 132°53'42.2"E

四国カルスト石灰岩の下位地層にあたる玄武岩。この玄武岩は海底火山が噴火し、水中に流れ出た溶岩が急速に冷えて固まりつくられました。枕を重ねたような形をしているので「枕状溶岩」といわれます。

移動する海洋プレートと西予の地質

西予市はその昔、海の底だった。

例えば西予市で最も高い標高1,400mにある野村地区大野ヶ原の四国カルスト。緑のじゅうたんが広がる景色のなかに点在する白い石灰岩は、暖かいサンゴの海から運ばれてきた地層です。西予市に限らず日本列島の多くの大地は、海洋プレートが移動し沈み込む際に陸側に押し上げられ、つくられたと考えられています。特に西予市では多様な地層を観察することができ、過去の海洋プレートの情報を知ることができます。



■西予市の大地の成り立ち



海洋プレートの動きによってできた地質は、形成された年代や特徴によって区別されます。西予市に主に分布しているのが中生代のジュラ紀に形成された秩父帯です。そしてこの秩父帯の中にある、他とは全く異なる地質が黒瀬川帯です。黒瀬川帯は秩父帯よりもはるか昔の古生代に形成され、地質を構成する岩石も他とは異なります。なお、秩父帯は黒瀬川帯を境に北帯と南帯に分かれます。

ジオ満喫 オススメコース

ルート:北部宇和海エリア 移動時間 110分

穏やかな陽射しに包まれながら、宇和海の絶景満喫コース

- 野福峠 車で15分
- 手取川の段々落と滝壺 車で20分
- 大野峠の石灰産露地 車で60分
- 須崎峠 車で15分
- ささえが岳 車で15分

ルート:畷川上流エリア 移動時間 35分

ジオの恵みを活かした人々の暮らしと歴史を辿るコース

- 卯之町の町並み 車で15分
- 名水百選 観音水 車で10分
- 野村のルック博覧館 車で5分
- 桂川渓谷 車で5分
- ほわいしテラス 車で5分

ルート:黒瀬川エリア 移動時間 45分

奥伊予の原風景と大地の神秘を感じるコース

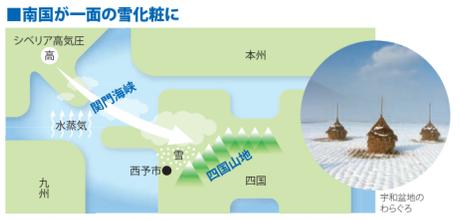
- 黒瀬川 車で10分
- 四国西予ジオミュージアム 車で10分
- 三瀬渓谷 車で10分
- 六神乳洞 車で20分

ルート:四国カルスト・舟戸川エリア 移動時間 70分

天空へつながる大地で、思っきり深呼吸コース

- 小振のV字谷 車で20分
- 茅渚民家全館土屋家 車で10分
- 羅漢六 車で30分
- 源氏峠 車で10分
- ブナの原生林 車で10分

西予市の地形と気候風土



南国四国でありながら西予市の山間部はしばしば銀世界に覆われます。こうした気候を演出しているのが四国カルストをはじめとした四国山地です。冬、大陸で発達するシベリア高気圧。そこからの北西の季節風が中国地方と九州地方の間の関門海峡を抜け四国山地にぶつかり、南予地方の山間部ではしばしば雪が降ります。

■朝霧による幻想的な光景



畷川上流の野村盆地や宇和盆地では秋から冬にかけての良く晴れた朝、幻想的な朝霧に覆われることがよくあります。寒暖の差が大きい盆地では、夜間に地表付近の空気が冷やされて飽和し、霧が発生します。山に囲まれた盆地は風が弱いので、朝まで霧が残ることが多く、さらに中心部を流れる畷川からも多くの水蒸気が供給され、霧の発生を後押しします。

■リアス海岸で育まれる、おいしい柑橘



宇和海に面する明浜町と三瓶町では柑橘類の栽培が盛んに行われています。畑の多くが急傾斜地に拓かれており、雨水や地下水が流れやすくて水はけの良く、柑橘が余分な水分を吸収しません。また土壌は海からの潮風によってミネラルが豊富です。海岸沿いは日射量も十分あり、コクのあるおいしい柑橘が育ちます。

標高差1,400mの原風景とその恵み

海抜0mから標高1,400mまで多彩な自然に恵まれた西予市。そこには昔ながらの手つかずの風景と、その自然の恵みに感謝し、心豊かに暮らす人々の姿があります。

■自然(ジオ)の恵み

大野ヶ原大根 野村町

冷涼な気候と赤土の上に火山灰土という土壌が、白・美味い夏大根を育てます。

シイタケ 城川町

豊かな自然環境とクヌギの原木で育てられたシイタケは、色・味・風味、食感、味ともに格別です。

奥伊予栗 野村町

栗栽培に適した城川地域で育まれた栗は、色・味・風味ともに優れています。

乳製品とスイーツ 野村町

地元産搾りたての牛乳を使用したアイスクリームやチーズはどれも新鮮で絶品です。

■原風景と文化

大野ヶ原(西国カスト) (MAP 1-L) 野村町

四国有数の放牧地帯で、大野ヶ原の人口の9倍にあたる約800頭の牛が飼育されています。

ヤマアジサイ(赤色山) (MAP 2-J) 野村町

雨色山には水色やピンク、紫色のヤマアジサイが群生しており、7月頃に見頃を迎えます。

川津南の薬念仏 (MAP 3-J) 城川町

今年亡くなった方の法要に合わせた念仏踊り、読経と焼香に合わせた薬念仏を舞います。

天竺のV字谷 (MAP 4-L) 野村町

天竺のV字谷は、ブナの原生林が美しく、自然の恵みを堪能できます。

茶室とお接待 野村町

旅人に飲食をふるまうことで自分も功德を積み増すという文化。城川町を中心に市内に170余り存在。

宇和米 野村町

米どころとして知られる宇和盆地では盛んに水作が行われ、古代米も生産しています。

しし肉 野村町

捕獲された猪を精肉や加工品として販売しています。

ブドウ 野村町

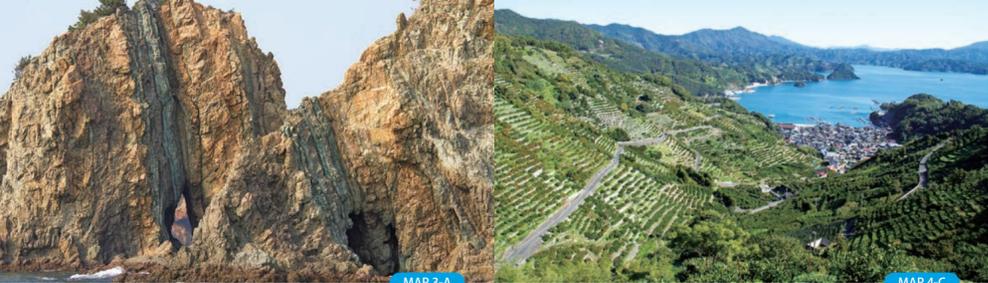
山間盆地の気候が美味しいブドウを育みます。初夏になると多様な品種が出荷されます。

段々畑のみかん 野村町

南向きの急傾斜地を利用して育てられたみかんは、糖度が高くジューシーな味わいです。

宇和海の海の幸 野村町

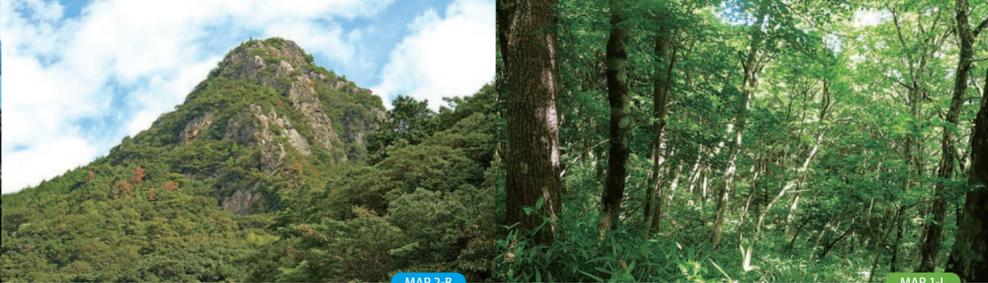
天然のフジをはじめ、ハマチやヒラメ、タイなどの養殖、ちりめん産地として有名です。



MAP 3-A

R1 須崎海岸 (北部宇和海エリア)
西予市三瓶町高木1-3-1 33°21'49.8"N 132°23'08.3"E

縦じまの岩石は今から約4億年前に火山灰が固まってきた「凝灰岩(ぎょうがいがん)」です。もとは水平だった地層が地殻変動で現在のように垂直な岸壁になりました。船に乗って間近で見るその姿は圧巻です。乗船は要予約 ☎0894(33)2001 ※みかめ本館



MAP 2-B

r さざえが岳 (北部宇和海エリア)
西予市三瓶町和泉乙715-1 33°24'06.5"N 132°26'23.0"E

三瓶地区の山奥にそびえる高さ360mの岩山。チャートという硬い岩石からできている山頂から眺める景観は感動的。岩山の麓には集落もあり、急傾斜地形と共生する地域の人たちの暮らしを知ることができます。



MAP 2-L

K2 源氏ヶ駄場 (四国カルスト・舟戸川エリア)
西予市野村町大野ヶ原240 33°28'20.9"N 132°51'58.2"E

日本三大カルストの一つ四国カルスト。その西端、標高1,402mの最高点からは四国西南部の山並みを一望できます。その地名は源平の戦いに敗れた平家の残党が、白い石灰岩を源氏の白馬と見誤ったという伝説に由来します。



MAP 1-J

K7 惣川の地すべり地形と土居家 (四国カルスト・舟戸川エリア)
西予市野村町惣川11290 33°28'38.7"N 132°46'46.6"E

かつて土佐と結ぶ街道の宿場町として栄えた惣川地区。山から続く緩斜面は大きな地すべりで形成されました。惣川地区にある土居家は文政10年(1827年)に建築された四国最大の規模を誇る木造茅葺民家で、建物の基礎や庭園には玄武岩が使用されています。

ジオが教えてくれる、私たちのルーツ。

あなたが立っている場所は、かつては南半球に存在していたかもしれない。あなたが遠くに眺めている山は、その昔、海の底だったかもしれない。あなたが歩いた町並みを、数百年前の人々が同じように歩いたかもしれない。そんな想像をしてみると、旅はもっと楽しくなるはず。あなたは目の前のジオから、どんなメッセージを感じますか？



4つのエリアの紹介

四国西予ジオパークは、西から北部宇和海エリア、脇川上流エリア、黒瀬川エリア、四国カルスト・舟戸川エリアの4つのエリアに分かれ、それぞれのエリアに多彩なジオサイトが点在します。

(サイト)

- R** 北部宇和海エリア (Rias Area)
- V** 脇川上流エリア (Village Area)
- G** 黒瀬川エリア (Geo Area)
- K** 四国カルスト・舟戸川エリア (Karst Area)

四国西予ジオパークの最も重要な保全場所です。将来にわたって価値が保たれるように努めます。

(地質遺産・みどころ)

- r** ジオサイト
- v** 地質遺産
- g** 地質遺産
- k** 自然(生態)サイト

大地の成り立ちについて知ることができる、興味深い地質や自然・生態系を観察できる場所です。

(ビューポイント)

そこは立つと周囲の地形がよく分かる、眺めがよい場所や景観に優れた場所です。

(凡例)

- JR
- 国道
- 高速道路
- 県道
- その他の道路

V1 卯之町の町並み (脇川上流エリア)
西予市宇和町卯之町三丁目106 33°21'50.6"N 132°30'49.8"E

江戸時代から昭和初期にかけての町並み。白壁や格子窓が特徴で国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されています。蘭学者の高野長英や日本初の蘭方女医となる橋本イネなどの偉人達も暮らしていました。

V2 名水百選・観音水 (脇川上流エリア)
西予市宇和町明間3478 33°20'15.9"N 132°35'02.1"E

全国名水百選にも選ばれた鍾乳洞からの湧水。日量平均8,000トン、水質は弱アルカリ性で、四季を通じて14℃の水温に保たれています。夏季にはそうめん流し「名水亭」が営業されています。☎0894(67)0013 ※名水亭

V6 笠置峠古墳 (脇川上流エリア)
西予市宇和町岩木2101 33°24'10.4"N 132°27'44.8"E

4世紀前後につくられた西南四国最古の前方円墳です。古墳は東西に長く全長47m、しほじのような珍しい形で、竪穴式石室が認められ納められました。宇和盆地一帯をおさめた首長の墓で、発掘調査と研究によって、墳丘上で飲食を伴う葬送儀礼が行われていたことが確認されています。

G3 三滝渓谷 (黒瀬川エリア)
西予市城川町津野2087 33°24'34.0"N 132°47'29.0"E

黒瀬川帯を構成する「三滝火成岩類」の模式地となっており、代表的な岩石を見ることができます。渓谷美も圧巻で、整備されている遊歩道沿いに、小さきままな滝と四季折々の自然を楽しむことができます。

G4 穴神鍾乳洞 (黒瀬川エリア)
西予市城川町津野3612 33°22'34.8"N 132°49'07.3"E

中生代ジュラ紀の石灰岩でできた全長約300mの鍾乳洞に75mの遊歩道が整備されています。石筍、石柱が発見当初のまま大切に保存され、自然本来の姿に近い鍾乳洞を見ることができます。入場は要予約 ☎0894(83)1001 ※高川公民館

G8 棚田百選・堂の坂の棚田 (黒瀬川エリア)
西予市城川町田穂3010 33°22'28.1"N 132°41'27.0"E

堂の坂から水源が確保でき、比較的傾斜がゆるやかなこの地に地域の農民が開墾した約1.2haの石積み棚田です。田植え後には、棚田の上から見るす緑の稲と水面のコントラストが美しく、稲穂が実る頃には黄金色に茂ります。



MAP 3-D



MAP 4-E



MAP 2-C



MAP 3-J



MAP 3-J



MAP 3-H